

地球温暖化対策実施状況報告書

平成 23 年8月 8日

（報告先）  
横浜市長

住所 東京都千代田区飯田橋2-18-4

氏名 株式会社大塚商会  
代表取締役社長 大塚 裕司

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 (代表者の氏名)	株式会社大塚商会 代表取締役社長 大塚 裕司				
事業者の主たる 事業所の所在地	東京都千代田区飯田橋2-18-4				
主たる事業の業種	大分類	G 情報通信業			
	中分類	39 情報サービス業			
該当する 事業者の要件	<input type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量		k l	自動車の台数	127 台

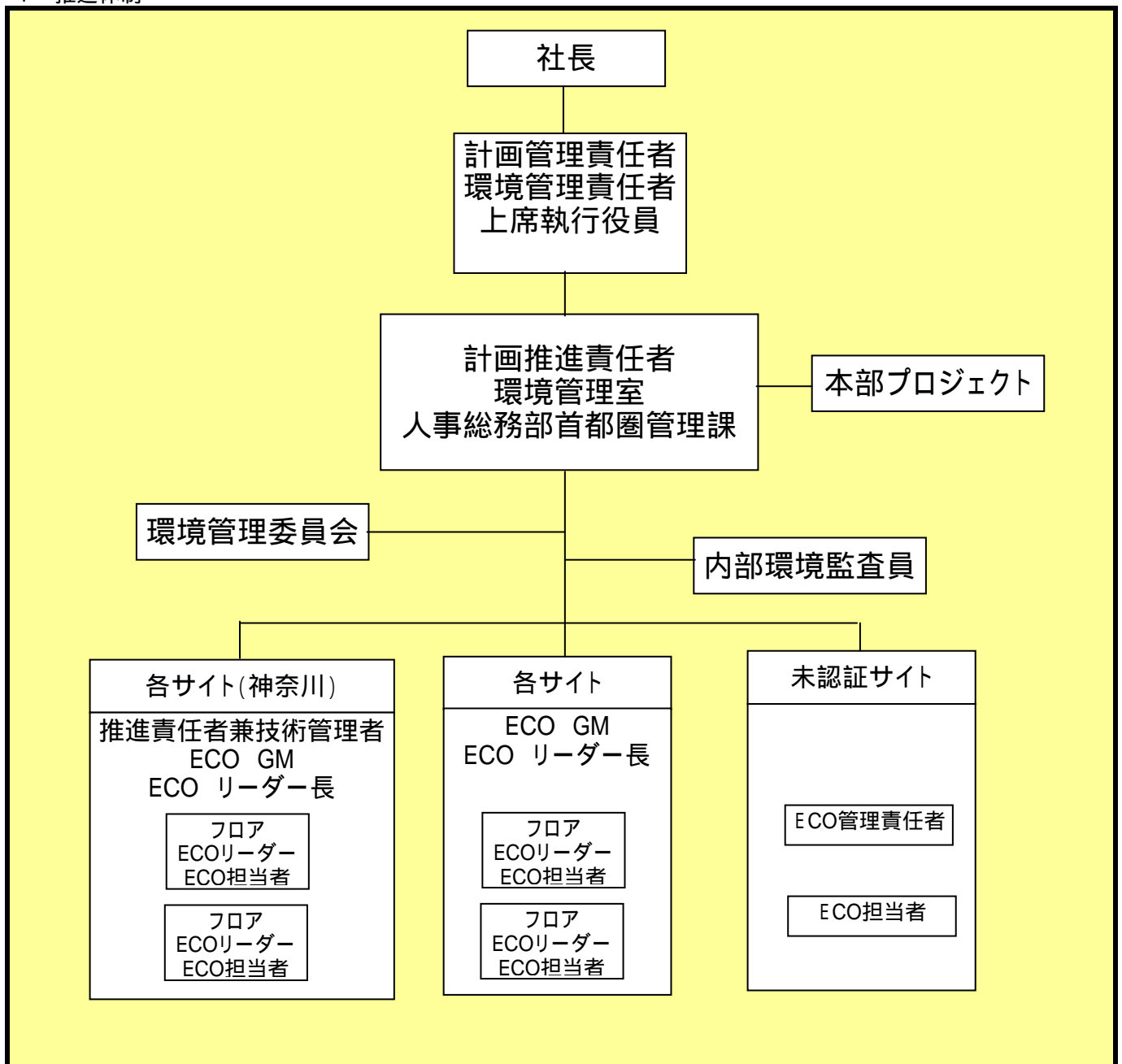
2 計画期間及び実施年度

計画期間	22 年度 ~	24 年度	実施年度	22 年度
------	---------	-------	------	-------

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

1.省エネ・省資源の推進 2.汚染防止と環境改善の継続 3.法規制の遵守 4.具体的改善項目 5.方針の公開
--

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	<a href="http://www.otsuka-shokai.co.jp/">http://www.otsuka-shokai.co.jp/</a>
窓口で閲覧	閲覧場所	
	所在地	
	閲覧可能時間	
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>			目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 (年度)	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	目標原単位	削減率	%	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等									
第一年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
第二年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (21年度)	基準排出量	330	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
	調整後	330	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度 (24年度)	目標排出量	314	t-CO <sub>2</sub>	削減率	5.0 %	削減率	%		
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・低公害車（2つ星以上）の導入率を全台数の70%以上にする。</li> <li>・ガソリンの削減。</li> <li>・CO<sub>2</sub>の削減。</li> </ul>									
第一年度 (22年度)	排出量	305	t-CO <sub>2</sub>	削減率	7.6 %	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
	調整後	305	t-CO <sub>2</sub>	削減率	7.6 %		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明 期中での使用台数が増加しそれに伴い走行距離も前年度比約10%増加した。しかし低公害かつ低燃費車の導入割合も増加しエコドライブの実践もあり給油量、及び温室効果ガスの減少に結びついたもの。									
第二年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /		
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満								
合計								

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
普通貨物自動車								
小型貨物自動車	123	329	124	289				
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車	2	1	3	1				
合計	125	330	127	290				
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)	6.0	%	8.2	%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

9 重点対策の実施状況

		基準年度	第一年度	第二年度	第三年度	備考
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備				
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討				
	3	機器管理台帳の整備				
	4	照明設備の運用管理				
	5	エネルギー使用量の把握				
	6	各種図面の整備				
	7	外気導入量の適正管理				
	8	フィルター等の清掃				
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理				
	10	変圧器の需要率管理、効率管理				
	11	室内温度の適正管理				
	12	地下駐車場の換気管理				
	13	照明設備の高効率化				
	14	事務所機器の待機電力管理				
	15	機器性能管理				
	16	冷凍機の冷水出口温度管理				
	17	燃焼設備の空気比管理				
	18	排出ガス温度の管理				
	19	蒸気配管のバルブ等の保温				
	20	工業炉表面の断熱強化				
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化				
	22	コンプレッサの吸気管理				
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	実施中	実施中		平成24年度
	24	自動車の適正な使用管理	実施中	実施中		平成24年度
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	実施済	実施済		127台
	26	エコドライブ推進体制の整備	実施中	実施中		平成24年度
	27	自動車の適正な維持管理	実施済	実施済		7事業所

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

10 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1				
2				
3				
4				
5				

11 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1					
2					
3					
4					
5					

12 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	
第二年度実績	
第三年度実績	

13 実施状況等に対する自己評価

テレマティクスシステムの導入等により、各人のエコドライブに対する意識が向上しています。  
 今後はデータを活用し更なる推進を図ると共に、低燃費車輦への入替えも併せて推進して参ります。

## 地球温暖化対策実施状況報告書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称					
事業所等の所在地					
事業所等の建物管理、エネルギー管理に関する状況等	延床面積		m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	kl
	事業所等の区分			所有形態	
	エネルギー管理権原			使用形態	

### 2 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

--

### 3 推進体制

--



細則第38号様式（第2条第49号）  
（個別票）

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

基準年度 (年度)	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 (年度)	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	目標原単位	削減率 %
排出の抑制に係る目標の設定の考え方						
事業者全体としての目標等						
第一年度 (年度)	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	削減率 %
目標等の達成状況及び説明						
第二年度 (年度)	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	削減率 %
目標等の達成状況及び説明						
第三年度 (年度)	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	削減率 %
目標等の達成状況及び説明						
計画期間全体の排出状況に関する説明						